

ふるさとほらど通信

第21号 平成26年7月1日

ほらどまちづくり委員会



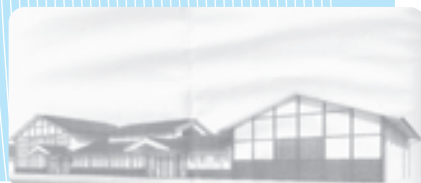
ほらどキウイプラザ オープニングテープカット



関市長始め来賓やご協力頂いた
皆様を前にお礼のことばを述べる
洞戸拠点建設整備委員会 後藤委員長

平成26年度 第1号

- ▼ 自治連洞戸支部だより
- ▼ 社協洞戸支部だより
- ▼ ほらどまちづくり委員会
- ▼ 竣工式こけら落とし
- ▼ NPO法人洞戸村ふるさと塾だより
- ▼ 関市議会報告



キウイプラザ竣工のお祝い

関市自治会連合会洞戸支部支部長 山内輝次

日頃は洞戸自治会住民の皆様には何かとご協力賜り感謝致しております。

さて、関市に合併して 10 年という記念すべき年に洞戸ふれあいセンター（ほらどキウイプラザ）が竣工したことは洞戸住民の最大の喜びであります。図書館やパソコン教室も充実しています。このような施設の中で住民が読書に親しみ、趣味や文化活動を通じてお互いの友情を温め、人権の基本である“思いやりの心”を育み、又住民同士の絆を尚一層深めるため、この施設を拠点としてほらどの発展にご尽力いただくことを祈念致しましてお祝いのことばと致します。

各自治会長さんを紹介

本年度各地区の自治会長さんは次の方々です。洞戸地区の活性化は、先ず各地区の自治会活動が基でありそれには皆さん方のご理解、ご協力をお願いします。

地区名	自治会長名	戸数
市場	神山博和	136
通元寺	本田敏夫	85
片	船渡健児	18
下菅谷	林嘉伸	81
上菅谷	松田穰	46
小坂	船戸隆夫	13
大野	市川春雄	52
黒谷	古田茂	26
栗原	田上謙二	32
飛瀬	野村義紀	45
尾倉	山田達夫	44
阿部	北川捨之丈	23
高賀	長屋栄	38
高見	長屋俊治	26
小瀬見	石場公章	12

洞戸支部の役員は次のとおりです

自治会は関市自治会連合会として、現在市内には 578 の自治会があり、更に 18 支部から構成されております。

本年度洞戸支部の役員は各自治会長さんが主体となり、関市内各自治会との連携を図りつつ各事業の推進に努めております。

◎部長 ○副部長

役職	担当氏名
支部長	山内輝次
副支部長	本田敏夫
〃	市川春雄
総務部	◎古田茂
福祉部	◎林嘉伸 ○船戸隆夫
防災防犯部	◎北川捨之丈 ○野村義紀
交通部	◎石場公章 ○船渡健児
体育部	◎長屋俊治 ○田上謙二
環境衛生部	◎神山博和 ○松田穰
女性部	◎支部長が兼務
監事	長屋栄
〃	山田達夫
事務局	武藤記子
顧問	武藤末彦

敬老会のご案内

期 日 9月15日（敬老の日）
場 所 洞戸ふれあいセンター多目的室（ほらどキウイプラザ内）
対象者 75歳以上の方（対象者の方は8月下旬に連絡します）



平成 26 年度の事業計画

スローガン 安全・安心な地域づくりに努めよう

洞戸支部活動においては、関市自治会連合会との連携を図りつつ、市政に対する協力と民意の反映につとめ、地域住民の生活向上と地域の発展に寄与するため、次の事業を推進、協力に努める。

- 1 関市自治会連合会との連携、事業の推進
- 2 支部自治会長会の開催及び研修、相互の連携
- 3 広報活動（ふるさと洞戸通信）
- 4 市長への各事業要望書の提出
- 5 社会福祉事業の推進
- 6 各イベント事業、地域コミュニティ事業の推進
- 7 防災意識の徹底、自治防犯と自主防災組織の強化
- 8 青少年健全育成事業の推進
- 9 交通事故防止と交通安全運動の推進
- 10 地域住民健康づくりの推進
- 11 ごみの減量化とリサイクル分別収集事業の推進
- 12 環境美化活動、フラワーロード事業の推進
- 13 生涯学習の推進
- 14 男女共同参画事業の推進
- 15 その他自治会活動の目的達成に必要な事業

平成 26 年度 関市自治会連合会
洞戸支部収支予算

収入の部

(単位：円)

項 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減	摘 要
前年度繰越金	1,004,561	1,075,313	△ 70,752	繰越金
自治会協力費	331,000	336,500	△ 5,500	500 円 × 662 世帯
補 助 金	1,400,500	1,392,000	8,500	関市自治連補助金 94,000 市自治防犯 66,000 敬老会補助金 1,174,500 市社会福祉協議会 42,000 リサイクル推進補助金 24,000
雑 収 入	25,000	10,000	15,000	祝儀
貯 金 利 息	439	1,187	△ 748	
合 計	2,761,500	2,815,000	△ 53,500	

支出の部

項 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減	摘 要
事 業 費	1,466,000	1,630,000	△ 164,000	敬老会 1,240,000 市政懇談会 100,000 防犯/バトロール 6,000 広報活動費 120,000
会 議 費	50,000	50,000	0	会場借料・懇親会費
交 際 費	30,000	30,000	0	交際費、香典、見舞
報 償 費	100,000	100,000	0	支部長手当
事 務 費	200,000	200,000	0	事務委託料 事務用品・通信費
旅 費	40,000	30,000	10,000	支部長視察研修費 費用弁償（旅費）
負担金及び補助金	200,000	230,000	△ 30,000	野球大会補助 20,000 高賀山登山 140,000 あいさつ運動 10,000 健康ウォーキング大会助成 30,000
予備費（雑費）	675,500	545,000	130,500	
合 計	2,761,500	2,815,000	△ 53,500	

ほらどハイライト



6月1日に中濃公設地方卸売市場駐車場において第59回関市消防操法大会が開催され、洞戸第二分団が優秀賞（第三位）を獲得しました！ また個人賞として洞戸第二分団 本田和也さん（通元寺）が最優秀賞第1番員も受賞されました！ おめでとうございます。



団 体 優秀賞（三位）洞戸第2分団
個人賞 最優秀賞1番員 本田 和也

関市社会福祉協議会洞戸支部総会

5月23日／老人福祉センター

最初に武藤洞戸支部長から日頃のご支援・ご協力に対するお礼と今後の活動に対するご理解とご協力を頂きたい旨の挨拶がありました。続いて、関市社会福祉協議会副会長の澤井様から挨拶を頂きました。ご来賓を代表して関市議会議員武藤様・洞戸中学校校長榎井様からご祝辞を頂きました。平成25年度事業報告・収支決算報告並びに平成26年事業計画と各部会編成（案）・26年度収支予算計画（案）につきまして全ての議案を満場一致で承認されました。その他の議案で野村理事より「小地域福祉活動」の現況説明・洞戸駐在所土田巡査部長より地域の防犯についての注意事項についてお話を伺いました。



ご来賓の紹介

- | | | | |
|----------|-----------|------------|------------|
| ・関門市議会議員 | 武藤 隆夫様 | ・関市社会福祉協議会 | 副会長 澤井 基光様 |
| ・洞戸中学校 | 校長 榎井 義隆様 | ・洞戸小学校 | 校長 井戸 朝広様 |
| ・洞戸保育園 | 園長 藤田美恵子様 | ・洞戸駐在所 | 所長 土田 伸二様 |

みんないきいき！ふれあい・いきいきサロン交流会

3月26日／老人福祉センター



いきいきサロン交流会は、尾倉（楽々会）下洞戸（寿会）通元寺（恵比寿会）市場（すこやか会）菅谷（げんき会）の5グループが年に1回交流の場を設けて行うものです。今年は129名の皆さんに集まって頂き「やっとかめ・やっとかめ・・・」と健康で再会できたことを皆んなで喜び合いました。寂しかったのは男性はざっと見渡したところ30名前後で「男性の平均寿命80歳・女性の86.4歳で男性が6.4歳も劣っていることは、こんなところに原因があるのでは…」と思わせていただきました。来年は男性の方々もこぞって参加してください。

交流会では包括支援センターから「高齢者サーブス」について。続いて、お馴染みの音楽療法士・藤沢玲子先生と一緒に懐メロを歌いました。昼食をはさんで、マジックとマンドリン演奏を聞き最後にビンゴゲームを行い、楽しい1日を過ごすことが出来ました。食生活改善協議会の皆さんを中心においしい昼食を作って頂き本当にありがとうございました。

“いきいきサロンでは常時会員の募集を行っていますので、ご近所の方々をお誘いの上ぜひ入会してください”



平成 25 年度 決算報告書

(収入の部)

科 目	決 算 額	備 考
支部社協運営助成金	320,650	
均等割	50,000	
会費実績割	230,650	今年度会費実績額 ×1/4 + 新規法人会費額 ×1/2
福祉委員割	40,000	2,500 円 ×16 人
支部社協事業助成金	432,864	
会食・配食サービス	89,684	7 回実施
支部社協だより	60,000	4 回発行 (3 月 1 月に間に合わず 4 回目が来年度へ繰越)
地域福祉ミニ集会	11,500	1 地区開催
介護者の集い	5,000	1 回開催
ふれあいサロン	137,782	8 地区開催 (交流会の分は来年度に繰越)
友愛訪問	92,898	1 回実施 117 名
子育てサロン	0	
見守りネットワーク	36,000	1,000 円 ×36 名 (今年度より均等割りがない)
小地域住民福祉活動計画	0	
モデル的事業	0	
活動拠点助成金	0	
他の助成金収入	0	
事業収入	0	
負担金収入	170,600	
事業負担金	30,600	ふれあいサロン交流会負担金 102 名
その他の負担金	140,000	研修参加負担金 35 名
寄附金	2,000	寄付者 1 名 匿名希望
雑収入	30	普通預金利息
前期繰越金	98,450	
収入合計	1,024,594	

(支出の部)

(単位: 円)

科 目	決 算 額	備 考
運営費	40,207	
消耗品費	8,384	ファイル、コピー用紙等
会議費	18,018	総会、各種会議費
通信費	13,805	切手代等
賃借料	0	
手数料	0	
備品費	0	
事業費	572,673	
会食・配食サービス	112,709	7 回分材料費
支部社協だより	80,000	4 回分印刷代 (延べ 1000 部)
地域福祉ミニ集会	2,970	1 地区 (市場地区)
介護者の集い	8,380	1 回実施 (15 名参加)
ふれあいサロン	227,072	8 地区開催 (延べ 857 人参加)
友愛訪問	92,898	1 回実施 (対象者 117 人)
子育てサロン	0	
見守りネットワーク	45,644	福祉委員との勉強会
小地域住民福祉活動計画	0	
モデル的事業	3,000	災害ボランティア研修
独自事業	48,000	
三代交流	44,000	各地区子供会助成 (今年度分 5 地区分)
理美容事業	4,000	4 名
助成金支出	70,000	各種団体への助成金
事業支出	129,532	
研修費	119,532	役員研修
その他の事業費	10,000	福祉フェスティバル出店料
負担金支出	0	
研修参加負担金	0	
事務所負担金	0	
特別支出	0	
慶弔費	0	
雑費	4,800	交通費 (洞戸外)、ボランティア保険、除雪機燃料代
予備費	0	
支出合計	865,212	

<収支差額> (収入合計) 1,024,594 - (支出合計) 865,212 = 159,382 円を次年度繰越金とします。

平成 26 年度 収支予算書

(収入の部)

科 目	決 算 額	備 考
支部社協運営助成金	310,000	
均等割	50,000	
会費実績割	220,000	会費総額 ×1/4
福祉委員割	40,000	2,500 円 ×16 人
支部社協事業助成金	588,500	
会食・配食サービス	94,500	300 円 ×45 人 ×7 回
支部社協だより	80,000	20 円 ×4,000 部
地域福祉ミニ集会	27,000	2 階 100 円 ×70 人 +20,000 円
介護者の集い	5,000	1 回につき 5,000 円、食事は本部持ち
ふれあいサロン	200,000	200 円 ×1,000 人
友愛訪問	96,000	800 円 ×120 人
子育てサロン	0	
見守りネットワーク	36,000	1,000 円 ×36 人
小地域住民福祉活動計画	0	
モデル的事業	50,000	災害ボランティア研修
活動拠点助成金	0	
他の助成金収入	0	
事業収入	0	
負担金収入	130,000	
事業負担金	40,000	ふれあいサロン参加費
その他の負担金	90,000	役員研修参加費
寄附金	0	
雑収入	50	普通預金利息
前期繰越金	159,382	平成 25 年度より繰越
収入合計	1,187,932	

(支出の部)

(単位: 円)

科 目	決 算 額	備 考
運営費	65,000	
消耗品費	20,000	事務用品、印刷インク等
会議費	30,000	総会、各種会議費等
通信費	15,000	切手、はがき代
賃借料	0	
手数料	0	
備品費	0	
事業費	669,000	
会食・配食サービス	111,000	300×45 人 ×6 回 +30,000 円 (七夕会)
支部社協だより	80,000	1,000 部 ×4 回発行
地域福祉ミニ集会	27,000	2 回 100 円 ×70 人 +20,000 円
介護者の集い	5,000	茶菓子代 (食事は本部持ち)
ふれあいサロン	250,000	200 円 ×1,000 人 +講師料
友愛訪問	96,000	800 円 ×120 人
子育てサロン	0	
見守りネットワーク	50,000	民政委員、福祉委員の勉強会等
小地域住民福祉活動計画	0	
モデル的事業	50,000	災害ボランティア研修
独自事業	70,000	
三代交流	65,000	各子供会への助成金 (3,000 円 +300 円 × 人数)
理美容事業	5,000	1,000 円 ×5 人
助成金支出	70,000	各種団体への助成金
事業支出	150,000	
研修費	140,000	役員研修
その他の事業費	10,000	福祉フェスティバル出店料
負担金支出	20,000	
研修参加負担金	20,000	支部長研修参加負担金
事務所負担金	0	
特別支出	0	
慶弔費	0	
雑費	46,000	旅費、ボランティア保険、除雪機燃料代
予備費	97,932	
支出合計	1,187,932	

洞戸小学校 3 年生～ 6 年生の児童による「田植え体験」

5月26日

長寿会の方、洞戸中央農地保全組合の方からお話を聞き、植え方を教えて頂きました。児童は、縦割り集団の 6 つの「山の子班」に分かれ、4 回目の体験となる 6 年生が、下級生の手本となり班で協力して田植えを行いました。初めての 3 年生は、土の感触に戸惑いながらも一生懸命頑張りました。秋の収穫が楽しみです。たくさん実りますように。



田んぼ初めて入ったわ 3 年生 A 子さんの感想

『きょう、地いきのおじいさんたちに、田うえのやり方や、なえのうえ方を教えてもらってうれしかったです。いまの 2 年生が 3 年生になったら教えてあげたいです。米は、手間がすごくかかります。3 年生のみんなは、はじめてだけどがんばりました。』



洞戸小学校 3 年生 16 人の児童による、キウイの受粉体験学習

5月28日



「洞戸の特産物は？」と聞くと、洞戸小学校の子どもたちはみんな「キウイ」と答えます。キウイはふるさとの誇れる特産物です。

ＪＡめぐみの農協職員の方や長寿会の方から「雌花の白ひげのようなところに花粉をつけること」等、受粉作業の仕方について説明を聞いた後、受粉作業に移りました。

児童たちは「大きく育ててほしいな」「おいしいキウイに育ててほしいな」と願いながらとても楽しそうに花粉付けを行いました。秋には収穫作業も体験します。おいしいジャムを作るのも楽しみです。





洞戸保育園児による歌

祝 竣工式 こけら落とし



高賀山太鼓の皆さん



大正琴むぎっこの演奏



会場内の様子



ほらどキウイプラザの竣工式におきましては、洞戸地域の皆様、キウイプラザ建設に関わった建設業者の皆様には竣工イベントに協賛をいただきまして誠にありがとうございました。

当日は晴天に恵まれ、最高のイベント日和となりました。この日を迎えるにあたっては、四月初旬にまちづくり委員会の中で、竣工イベント実行委員会を立ち上げ、六月一日の竣工式に向かって動き始めました。各種団体の方々と何度も会合を重ね、限られた時間の中でイベント内容を話し合いました。当日はご多忙の中、アトラクションに快く出演していただきました方々には感謝しております。中でも未来を担う保育園児の笑顔と、明るい歌声は皆様の心を和ませたことでしょう。周りの方々に助けられ、皆で創り上げたイベントだったと思います。本当に貴重な経験をさせて頂きありがとうございました。これからは、住民の皆様が気軽に足を運んで頂けるキウイプラザになり、洞戸地域の活性化に繋がっていくことを願います。また、若い人たちのアイデアを集結し、ほらどキウイプラザを情報発信の場としていただけたら嬉しく思います。

最後になりましたが、竣工記念イベントに関わっていただいた多くの方々に心より感謝申し上げます。

ほらどキウイプラザ竣工記念行事 実行委員長 桑原直樹

新年度を迎えて

ほらどまちづくり委員会
委員長 武藤 道彦

住民の皆様の深いご理解とご協力によりまして、設立から六年目を迎えました「ほらどまちづくり委員会」。本年度は「ほらどキウイプラザ」の完成とそれに伴う新しい「ふれあいセンター」への移転、管理、運営、利用等については新たに検討・協議を進めていく事も必要だと考えております。

昨年度は「地域委員会」の準備会が立ち上げられました。本年度はその具体的な進め方や組織づくり等について協議をして、来年度からは現在の「まちづくり委員会」が「地域委員会」に移行する事となります。又、本年度は合併十年目の最後の重要な年でもあり、「地域審議会」の役目も本年度で終了します。洞戸地域は関市の西地域の中央に位置し、交通・防災・情報・交流等の拠点としての役割が求められており、「ほらどキウイプラザ」はその重要な一つとなり残された跡地の利用はその意味で大変重要な課題であると考えられます。市の大局的な見地もと、適切な整備を強くお願いするものです。最後に住民の皆様のご健勝をご祈念申し上げまして、年度初めの挨拶といたします。

新年度 役員及び会員・職員の紹介

役 職	代表者名	団体名
顧問	武藤 隆夫	関市洞戸地域審議会
委員長	武藤 道彦	洞戸地区青少年健全育成協議会
副委員長	野村 茂	関市自治会連合会洞戸支部
副委員長	山内 輝次	関市社会福祉協議会洞戸支部
理事	武藤 末彦	関市西商工会洞戸担当
理事	桑原 直樹	NPO 法人洞戸村ふるさと塾
理事	後藤 徹	めぐみの農業協同組合洞戸支店
監事	林 和之	NPO 法人キウイススポーツクラブ
	船戸 徹	関市老人クラブ連合会洞戸支部
	江崎 久夫	(新) 関市立洞戸中学校 PTA
	田中由美子	(新) 関市立洞戸小学校 PTA
	鷺見 峰敏	洞戸小学校放課後ふれあいクラブ
	武藤 晴美	板取川上流漁業組合
	長屋 栄	関市観光協会板取川支部
	本田 修	中濃森林組合
	野村 保	洞戸特産物等販売促進協会
	林 郁夫	関市文化協会洞戸支部
	後藤 達也	関市西商工会洞戸支部青年部
	後藤 弘道	食生活改善推進協議会
	船戸きよみ	(個)
理事	大澤 崇	(個)
理事	武藤 記子	(個)
	スミス 朋子	(個)
事務局 局長	野村 武宏	(個)
事務局 職員	野村武宏、鷺見早智子、船戸きよみ、灘 豊、船戸真知子、野村 務	
バス乗務員	野村 昭、早矢仕政和、本田 正司、上村祥二	

事業計画について

今までも、洞戸ならではの幾つかの事業が展開されており成果を生んでいる。本年度から新しく整備された施設で活動を展開することになる。今まで以上に諸活動が活性化され、成果が生まれることをめざしている。

(1) 企画部会

- ・まちづくり事業の企画 拠点整備事業の研究と提言
- ・洞戸ふれあいセンターを起点とした各種活動や活用の究明
- ・地域委員会の設立についての準備の充実

(2) 総務部会

- ・洞戸ふれあいセンターの適切な活用と施設の管理
- ・各種団体の活動支援と事務処理の応援
- ・生涯学習の視点に立った自主講座開催やセンター施設内での小事業の企画と実施
- ・図書館活動の充実と地域への積極的な働きかけ
- ・ガクセン便りの発行と地域への啓発
- ・バス運行事業の安全な運行や住人との連携支援

(3) 事業部会

- ・夏祭りの開催(恒例盆踊り大会等)
- ・ピースベルフェスティバルの開催支援
- ・交流活動、学習活動、福祉活動等の企画と運営
- ・郷土展望講演会等地域を生かした活動の掘り起こし

(4) ICT部会

- ・パソコンの確かな操作技術の習得を目的としたシリーズ講座の実施
- ・洞戸ホームページ作成
- ・洞戸地域テレビ自主放送の実験事業の開始

(5) 広報部会

- ・「ふるさとほらど通信」の充実と発行
- ・ホームページによる委員会活動、地域情報の受発信

(6) 経営部会

- ・特産品の開発研究
- ・観光推進事業(関市観光協会板取川支部との連携)
- ・持続的なまちづくりに向けての研究
- ・道の駅(ラステンほらど)との連携

(7) 洞戸地域バス運営協議会

- ・地域内交通システムの運営、検証と利用促進、有効活用の研究(定期運行バス及びデマンドバスの一層の活用)
- ・運転手常勤や休日運営のあり方の模索、試行

まちづくり委員会の予算

収入の部

(単位：円)

項 目	今年度予算	前年度予算	増 減	備 考
受 託 金	5,655,000	4,922,000	733,000	センター施設管理委託料
利 用 料	60,000	80,000	△ 20,000	センター施設利用料
冷 暖 房 費	80,000	80,000	0	センター施設冷暖房利用料
事 業 収 入	330,000	30,000	300,000	ネットサロン講習事業・広報発行負担金・活動支援等費
前 年 度 繰 越 金	1,272,634	1,387,441	△ 114,807	
雑 収 入	366	292,559	△ 292,193	利息
合 計	7,398,000	6,792,000	606,000	

支出の部

項 目	今年度予算	前年度予算	増 減	備 考
職 員 報 酬	3,100,000	3,500,000	△ 400,000	
電 気 料	1,566,000	700,000	866,000	
水 道 料	170,000	41,000	129,000	
下 水 道 料	165,000	41,000	124,000	
燃 料 費	199,000	95,000	104,000	調理室ガス代・冬季ストーブ灯油代
通 信 運 搬 費	321,000	300,000	21,000	センター・ネットサロンの電話回線・プロバイダー料
印 刷 代	100,000	100,000	0	コピーカウンター料金
消 耗 品 費	178,000	300,000	△ 122,000	事務用消耗品
修 繕 費	100,000	190,000	△ 90,000	センター施設施設修理代
会 議 費	30,000	35,000	△ 5,000	会議お茶代・出張費
雑 支 出	167,000	150,000	17,000	TV 組合費・NHK 受信料
施 設 管 理 費	267,000	300,000	△ 33,000	館内清掃費・公民館保険
交 流 活 動 費	210,000	210,000	0	夏祭り経費・ピースベルフェスティバル支援
学 習 活 動 費	100,000	100,000	0	館内イベント・郷土展望講座他
福 祉 活 動 費	100,000	100,000	0	福祉事業・防災防犯事業他
総 務 部 会 費	115,000	120,000	△ 5,000	諸事業支援
I C T 部 会 費	100,000	100,000	0	I C T 事業経費
広 報 部 会 費	410,000	410,000	0	広報「ふるさとほらど通信」発行
合 計	7,398,000	6,792,000	606,000	

図書館洞戸分室事業の予算

収入の部

(単位：円)

項 目	今年度予算	前年度予算	増 減	備 考
受 託 金	852,840	884,760	△ 31,920	洞戸分室業務委託料
合 計	852,840	884,760	△ 31,920	

支出の部

項 目	今年度予算	前年度予算	増 減	備 考
職 員 報 酬	780,060	813,960	△ 33,900	業務従事者 1 名
新 聞 代	72,780	70,800	1,980	新聞代（岐阜・中日新聞各 1 部）
合 計	852,840	884,760	△ 31,920	

洞戸地域バス運行事業の予算

収入の部

(単位：円)

項 目	今年度予算	前年度予算	増 減	備 考
地 域 バ ス 事 業 補 助 金	8,436,000	8,542,000	△ 106,000	関市から事業補助金
合 計	8,436,000	8,542,000	△ 106,000	

支出の部

項 目	今年度予算	前年度予算	増 減	備 考
人 件 費	6,146,000	6,422,000	△ 276,000	運転手・事務員賃金・消耗品
需 用 費	1,857,000	1,687,000	170,000	タイヤ・燃料代・車検代
役 務 費	367,000	367,000	0	任意保険料・タイヤ交換手数料
公 課 費	66,000	66,000	0	自動車重量税
合 計	8,436,000	8,542,000	△ 106,000	

NPO法人洞戸村ふるさと塾 平成25年度第9期事業報告

<事業報告概要>

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

目的とした地域づくりの具現化の一環として、地域の誇るキウイフルーツを核に、地域外の栽培技術者の育成を図り、特産品の開発と販売においては地域内の販売店等と強力に連携を図った。

また、他地域との連携においても、6次産業化の目的を同じくする団体や行政が取り纏める市の協議会、更にはキウイ創作料理のコンテスト「キウイの宴」を通じて料理開発を得意とする同好会とも連携を持つことができた。更に「岐阜まんぷくジャニー」に参加してキウイカレーのイベント販売を成功させ、キウイジャムの作成講習、地元販売店でのキウイ料理の提供、地域バスを利用した観光名所高賀地区の探訪を合体させた体験ツアーを実施し参加者から高い評価を得た。以上のように多くの協力者と連携し、今後のまちづくりの武器となる現実的な施策を立案し特産品の販売手法検証の段階まで具体化するまでに至った一方、クリアすべき課題があることや、その対策についても明瞭化することができた。

地域情報の発信については、NHK や CBC をはじめとしてキウイフルーツ関連の取材や放送が相次いだが、上記のネットワークを最大限に生かして効果的に対応し、洞戸および関市の宣伝に貢献することができた。

洞戸拠点整備事業においては基本となる構想を提言し、マルチステークホルダーの役割を果たした。

平成25年度 主要な会議、イベント、作業一覧

催し内容 <詳細紹介サイト>

会 議	日 付	主 要 内 容
	4月11日	理事会 総会の段取り
	5月3日	キウイ部会 Kiss 養成研修会の段取り
	5月16日	通常総会 事業・決算・予算・役員改選
	5月28日	キウイ部会 Kiss 養成研修会の段取り
	6月27日	定例会 缶バッジデザイン
	7月30日	定例会 Kiss・へび瓜・夏祭り
	9月23日	理事会 前期決算・PBF・BBQ
	10月22日	定例会 前期決算・まんぱく・宴・TV 放映への対応
	11月21日	キウイ部会 キウイの宴の段取り
	2月13日	定例会 まんぱく・Kiss・来年度事業



洞戸地域共同販売戦略会 (美乃武・レストラン幸・ラステン・紫屋・観光協会板取川支部担当者ほか)

4月4日	第2回	ねらい・進め方
5月9日	第3回	具体案検討
6月6日	第4回	販売商品・販売方法
7月11日	第5回	焼印・缶バッジ戦略
10月29日	第6回	キウイの宴・開発、流通の仕掛け
11月28日	第7回	特産品の具体化・各局TV放映への対応

Kiss (キウイ栽培サポーター) 養成研修会 2013 <<http://ameblo.jp/kiwi-horodo/>>

5月19日	9:30~13:00	プレ	開会式 摘蕾
6月16日	9:30~13:00	第1回	開会式 追肥、摘果
7月21日	9:30~13:00	第2回	夏剪定
10月6日	9:20~	第3回	各圃場視察 + おりべ庵パーベキュー
11月10日	9:20~12:40	第4回	選別
12月22日	9:45~12:00	第5回	剪定
1月26日	9:30~12:15	第6回	剪定枝集めと焼却
2月16日	9:30~11:30	第7回	追肥 苗植替え (観光農園)
3月16日	10:00~13:40	第8回	修了式 認定試験 キウイビデオ鑑賞

開催・参加イベント <<http://www.horodo.com>>

7月26日	医学生と語ろう (郷土展望講演会)
10月19日	協賛: ピースベル 2013 (第4回)
12月13日	第3回ほらどキウイの宴 (スイーツ特集)
1月25日	岐阜まんぱくオープニングイベント (キウイカレー販売)
2月23日	岐阜まんぱく洞戸体験プログラム (高賀視察・キウイジャムづくり・料理試食)
3月18日	洞戸中学原木椎茸植菌講習

キウイ栽培作業

	延べ日数	延べ時間数	延べ参加数
草刈	24	110.5	48
授粉	7	60.0	26
収穫・選別・選果	15	86.0	41
剪定	12	54.5	17
	58	311.0	132

へびウリ栽培、収穫、販売

	延べ日数	延べ時間数	延べ参加数
栽培	15	86	41
収穫・販売	5月~10月		



NPO法人洞戸村ふるさと塾 平成26年度第10期事業計画

<事業の方針>

地元テレビ組合が本年度、自主放送用インフラの整備を決めたことを受け、自主放送コンテンツの製作やこれに関わる活動事業に乗り出す。具体的には、昨年度のキウイの宴や岐阜まんぱく参加時のビデオ撮影で協力関係ができた外部の人材と連携し、地域の活性化に繋がる番組の制作やこれに住民を巻き込む活動のほか、他地域の団体と更なる連携を図る媒体としての活用など様々な実証実験を行なう。

キウイの里復興事業に関しては、昨年度研修生の協力も得て地域内において栽培に関わる人材の増加を図る。具体的には広範囲に苗を配布するなど、まずは手軽な栽培を推奨、これらをきっかけにして洞戸キウイに主体的に関わる人材を育成する。また、キウイ関連のイベントや加工品の試験販売においては、イベントの開催や参加の機会などを活用し、関連事業者と連携した採算が取れる事業形態を志向する。

他には、交流、移住人口の増加策としてゲストハウスの開設に向けた研究を行い、早期に現実的な施策に繋げる。

事業の実施に関する事項

事業名	具体的な事業内容	実施日	実施場所	従業者の 予定人数	受益対象者の 範囲及び 人数	支出予定額
1) 子どもの体験学習に関する事業	中学生の学習支援 原木椎茸栽培講習(植菌)	3月	洞戸中学校	2人	洞戸中学生	0
	共生学校づくり委員会参加 あいさつ旗作成助成	6月	洞戸小中学校	1人	洞戸小中生	5
	ピース・ベルフェスティバル への協賛	10月18日	洞戸小学校	5人	不特定多数	100
2) 地域情報の提供、 広報及び啓発に 関する事業	ホームページによる地域情報、 活動の発信	通年	洞戸地内	5人	不特定多数	0
	まちづくり委員会との 合同広報とチラシの発行	通年	洞戸地内	4人	洞戸住民	55
	テレビ自主放送用コンテンツの 制作と活用	7月～	洞戸ふれあい センター他	10人	不特定多数	300
	高賀癒しの郷委員会との連携 委員会参画・HPの作成管理	通年	高賀集会所等	4人	不特定多数	0
3) IT講習や地域学 習に関する事業	まちづくり委員会のネットサ ロン事業との共同	通年	洞戸ふれあい センター	4人	不特定多数	0
4) 地域づくりにつ いての調査研究 に関する事業	キウイフルーツ栽培者の育成	通年	洞戸小坂研修 圃場・洞戸大 野観光農園	7人	不特定多数	440
	キウイフルーツ等農産物の 加工委託、販売の検証	通年	同上	9人	不特定多数	0
	洞戸地域共同販売戦略会議 6次産業化に関わる会議参画	毎月	洞戸ふれあい センター	17人	不特定多数	0
	ゲストハウスの設置に向けた 研究	通年	洞戸地内	5人	不特定多数	50
	イベントの開催・参加 ほらどキウイの宴 長良川おんぱくへの参加	10～12月	洞戸地内	10人	不特定多数	22
5) 生活環境の整備 に関する事業	地域拠点整備へ向けての提言	通年	洞戸地内	6人	不特定多数	0
6) 地域活性化に関 する事業	洞戸特販協会事務受託と連携	通年	洞戸地内	2人	不特定多数	100
	各地イベントへの出店 ほらど夏祭り・刃物まつり	8月 10月	名古屋・岐阜 ・関市	5人	不特定多数	0
	キャラクター商品等の開発	通年	洞戸地内	2人	不特定多数	50



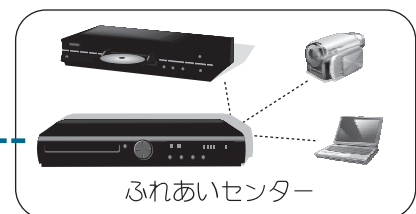
家庭のテレビ等



通常放送路

自主放送の実証実験路

△受信点



ふれあいセンター

関市議会報告

関市議会議員 武藤 隆夫

洞戸地域の新たな拠点となる「ほらどキウイプラザ」が完成し、6月1日（日）竣工記念式典が行われました。特に洞戸ふれあいセンターは、これまでの生涯学習センター機能がすべて移行され、ほらどまちづくり委員会によって運営されます。

今まで以上に地域の皆さんのふれあい、交流の拠点となるよう願っております。

平成26年度 洞戸地域における主な事業等

事業名	概算事業費	備考
洞戸事務所車庫建設工事	26,000千円	工事費ほか
市道等改良工事	12,900千円	高賀線外
林道等改良工事	23,800千円	川向林道・夕谷林道
関市ほらどキウイマラソン大会	3,000千円	市補助金
洞戸小学校ランチルーム防水改修工事	9,000千円	工事費
洞戸小学校給食センター空調設備工事	5,300千円	工事費
洞戸高賀山自然の家取壊し工事	20,000千円	工事費
洞戸事務所配分予算	2,800千円	草刈り作業委託ほか

平成26年度 指定管理事業及び予算

名称	指定管理先（契約者）	予算
洞戸ふれあいラウンジ高賀	洞戸高賀自治会	水道料金の2分の1補助
洞戸林業センター	洞戸高賀自治会	170千円
洞戸円空記念館	洞戸高賀自治会	2,515千円
洞戸運動公園	NPO法人キウイスポーツクラブ	5,874千円
下洞戸活性化センター	洞戸大野自治会	120千円
関市道の駅 ラステン洞戸	(株) ラステン洞戸	5,468千円
洞戸生涯学習センター (ふれあいセンター平成26年6月～)	ほらどまちづくり委員会	5,721千円
洞戸地域内バス運行事業	ほらどまちづくり委員会	8,266千円
洞戸自由農園	洞戸自由農園管理組合	100千円
洞戸福祉センター	関市社会福祉協議会	12,407千円
洞戸デイサービスセンター	関市社会福祉協議会	32,818千円

編集後記



▶新年度を迎えて3ヶ月。生活リズムもやっと落ち着いた感じです。市場の交差点から見る真新しいキウイプラザはJA共々外観も一体化していて堂々としていますね。この洞戸の中央がますます便利になる話もあり、地域の皆さんの交流拠点として活気づく洞戸が楽しみでもあります。キウイプラザのように皆さんと洞戸を結びつける広報誌が作れるように頑張りますので、皆様の声を聴かせてくださいね。(のりP)



▶無事?! H26 年度第一号ができました。年四回の発行ですが、今年度も編集のお手伝いをする事になりましたので、よろしくお願いいたします。

様々な世代の方の活躍や活動を紹介、共有したいと思っています。広報で取り上げて欲しいことがありましたら、こちらまで教えて下さいね。(たま)

ふるさとほらど通信 第21号（平成26年7月1日）

ほらどまちづくり委員会 広報部会 関市洞戸市場294-2 関市洞戸生涯学習センター内 TEL<0581>58-2115